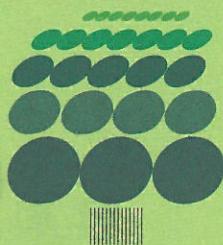


GREEN Rotary-Club



2011-2012年度 テーマ

国際ロータリー

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」

R.I.会長 カルヤン・バネルジー

地区方針

「心機一転」

R.I.2720 地区 ガバナー 本田 光廣

熊本グリーンR.C.

「力を合わせよう」

熊本グリーンR.C. 会長 江上 泰弘

例会日:毎週月曜日 18:30~19:30
例会場:熊本市城東町4-2

熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

創立:平成元年2月22日

会長:江上 泰弘

幹事:松山 優喜

会報担当:河野 景治

事務所:熊本市城東町4-2

熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521

FAX096-354-4053

E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2012年6月18日】

第1050回

2011-2012年度 第44回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

・熊本グリーンRCソング「友と語ろう」

2. 食事と交歓



来訪者の紹介

なし

友情の握手

会長スピーチ

(江上 泰弘 会長)

今は。

来週の例会が家族会になっていますので 今日
がこのような形での例会は最後になります。本日の
卓話のプログラムも 会長・幹事・各委員会からの
一年を振り返っての発表が予定されています。振り
かえれば あっという間の一年でしたが、皆様のご
協力とご支援でこの日までこぎ着けました。次年度
の山下佳介会長にバトンをお渡しすることが出来ま
す事に感謝申し上げます。ありがとうございました。



幹事報告

松山 優喜 幹事)

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

① 2014~15年度ガバナー・ノミニー候補者

推薦について」(本田ガバナーより)

2014~15年度ガバナー・ノミニー(赤山武興ガバ
ナーエレクトの次のガバナー)のご推薦を募集し
ます。クラブより推薦者がある場合は8月10日
(金)必着で書面にてご提出下さい。

② ブライダル少子化対策委員会

担当者会議のご案内(熊本県)について

日時:2012年7月23日(月)16:00~18:00

場所:メルパルク熊本

※クラブの担当者の葉会員か次年度ブライダル
担当委員の栗山会員、宜しくお願い致します。

■ 例会変更

● 熊本東RC

6月26日(火)の例会は、「最終例会」のため、同
日19:00よりホテルキャッスルにて行います。

● 熊本りんどうRC

・6月21日(木)の例会は、歳の祝いのため、同
日19:00より阿蘇熊本空港ホテルエミナースにて
行います。

・6月28日(木)の例会は、定款第6条第1節に基
づき、取りやめます。



6/25 「夫婦会」(於: ホテルキャッスル 11F)

7/2 ★認証状引き継ぎ式

会長・幹事・SAA・会計+6常任委員長 就任挨拶

7/9 岡村 泰岳ガバナー公式訪問(キャッスル 18:30~

★熊本北RCとの合同例会

7/16 祝日(海の日) 定款第6条第1節により例会取り止め

卓話
予定

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、
出席するかどうか決めるには及
びません。というのは、私にとって出
席は決まりきった事だからです。こ
れは、ロータリーに入会したとき
受入れた義務の一つです。

慶事

江上 泰弘 会長より

宮崎春雄会員が「地区大会」で80歳以上で参加されたという事でガバナーより表彰状と記念品が届いておりましたので贈呈致します。



出席報告

田中純司 クラブ管理運営委員

| | 会員総数 | 26名 | 出席率 | |
|-----------------------|----------|-----|--------|--|
| 6月 18日 | 出席免除会員数 | 0名 | 84.62% | |
| | 計算上会員数 | 26名 | | |
| | 出席会員数 | 22名 | | |
| 6月 4日 | 前回の出席会員数 | 21名 | 84.62% | |
| | メークアップ数 | 1名 | | |
| | 修正出席会員数 | 22名 | | |
| メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先 | | | | |
| ・6/5 熊本西RC 緒方君 | | | | |

委員会報告

① 親睦ゴルフ会からのお知らせ

報告者: 河島一夫ゴルフ担当長

明日のゴルフ会は台風が来ているようですが、一応ゴルフ場までご参考集下さい。

② 熊本グリーンローターアクトクラブ6月

第2例会について

報告者: 山下佳介新世代委員長

★第2例会

日 時: 6月19日(火) 19:30~21:00

内 容: 「コミュニティの構築について」

担当 岩森大和オブザーバー

※例会場所は、熊本県立大学 総合管理学部棟4F「演習室2」。今年度最後の例会ですので、1度も来られた事の無い方も、この機会に顔を出して見て下さい。宜しくお願ひ致します。

スマイル 仙波洋八会員

●江上 泰弘君・松山 優喜君

「次回が夫婦会ですので、今回が最後の例会になりました。皆さんのご協力で本日を迎える事が出来ました。お世話になりました。ありがとうございました。」

●宮崎 春雄君

「本日は出席高齢者会員として表彰状を戴き思ひも寄らない事で誠に有り難うございました。今後も親睦と奉仕を心に入れて努力しますので宜しくお願ひします。」

●石浦 順一君

「入会以来初スマイルです。先週末妻のバースデーのお花が届きました。梅雨のジメジメした毎日が続いておりますが、自宅の玄関がパッと明るくなりました。本人も大変喜んでおりました。この場をお借りし心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。」

●上田 觀一君

①「14日の夜、蒲田の近くで飲んでいたら、マスターより、この近くに高橋かつや容疑者がいると聞き。うそだろ~と話して帰り、翌日TVで高橋逮捕の報道があり、びっくりしました。西蒲田という近い場所でした。丸山会員に話したら1千万円残念だったね。と言われました。」

②「本年度の会長はじめ理事・役員・委員長の方々お疲れ様でした。」

●緒方 貞俊君

「孫からはじめて財布のプレゼントを頂きました。幸運のサインとなりますよう念じつつスマイルさせて頂きます。」

●中島 光司君

「先週は欠席し、長野会員にはご迷惑をおかけしました。申し訳ございません。香港とマカオに旅行に行かせて頂きました。私の友人がマカオタワーより200メートルのバンジージャンプをやりました。1回が3万円ということです。"ビックリ"しました。2回目は安くなるそうです。」

●丸山 徹君

「日頃の行いが悪いせいか、大事な時に雨ばかりです。一日一善を継続したいと先程思いました。」

●伊津野良治君

「本日、ギリシャのユーロ残留が決まったようです。御同慶の至りであります。」

いくつかの継続事業と新しくテコンドー協会の支援がありました。今期最後の支援の年だった広安愛児園の学習支援では、2人とも無事に進学先が決まったのは嬉しい話題でした。また グリーン農園での華友会の芋掘りとバーベキューは印象に残りました。華友会で勉強されている方はもちろんですが、OBの方や卒業されて指導されている方 また数日前に日本に来られた両親、華友会の卒業生同士の家族など赤ちゃんからおじいちゃんまで約30名ほどの参加があり笑顔が絶えない時間でした。笑顔があつて喜んでもらって それを見て嬉しかりました。

人の喜びを見て喜べる、それが奉仕活動かなという思いがしてまいりました。会長になって色々な勉強をさせていただきました、本当にありがとうございました。

ところでんの様にして会長になった私でしたが、皆さんのご指導とご協力で無事終了できることに感謝申し上げます。

● 会長エレクト 山下 佳介



会長エレクトとしての仕事は家族会で挨拶を2回くらいしただけで他は何も出来ませんでした。逆にいえば江上会長年度が順調に推移したと言えると思います。

次年度会長という事で1年間江上会長を見て勉強させて頂きましたので、江上会長に近付けるように頑張りますので宜しくお願ひ致します。

● 副会長 山下 隆生



一年間に行ったことは、二回の会長代行での挨拶ぐらいでした。

突然の代役ではありました、大変勉強になりました。

点鐘のむずかしさ、思ったより音が小さくなり会の開始における神聖な時間が台無しになった思い出があります。

あと思いましたのが、なぜ副会長が会長の代行なのか？エレクトの方が会長代行挨拶がいいのではと感じました。何か理由があるのでしょうか。勉強したいと思います。

● 幹事 松山 優喜

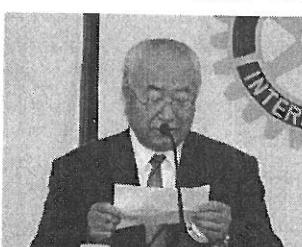


2011～2012年度も例会は今回をはじめ2回となりました。今年度は江上泰弘会長の下で幹事を務めさせて頂きましたことに感謝いたします。また、江上会長はじめ、各委員会の委員長の皆様には、クラブ運営にいろいろご協力・ご指導を賜りましたことに御礼申し上げます。クラブとしましては、熊本県テコンドー協会への奉仕支援を新たに開始し、7月の熊本市テコンドー選手権大会・8月の九州大会の役員参加などにより熊本グリーンRCの存在をアピールしました。残念ながらオリンピックイヤーの今年、熊本県出身者のオリンピック出場はかないませんでしたが、目立たないところで青少年のスポーツ活動に地道に貢献されている団体への支援は大変感謝されました。また本年度は本田ガバナーより「地区大会」での韓国のロータリークラブの接待役を仰せつかりましたが、会員の皆様のご協力で何とかやりきました。卓話では熊本の日韓交流の草分けである筑紫先生をお招きできたのも本年度のトピックスと言えましょう。

私としましては、江上会長を支える立場ではありましたが、業務多忙な会長をうまくサポートできたのか良く分かりませんが、例会以外のイベントで他クラブの会長・幹事とあまり交流出来なかったのも反省のひとつです。

最後になりましたが、次年度の山下佳介会長、本田悟士幹事はじめ各委員会の委員長の皆様よろしくお願ひします。

● S. A. A 廣坂 彰雄



会員の皆様の温かい友情に支えられて、どうにか1年間務めさせていただきました。S. A. A. の役割や重要性をあまり理解しないまま引き受けてしまい、年度初めの活動計画、主要目標も斬新で独自性に富んだ内容と成らず、結果的に、従来の例会プログラム内容を踏襲する事となりました。

本来、S. A. A. は会のスムーズな進行に努め、会員の皆様の毎週の貴重な時間を、有意義で充実した内容の例会にしなければならないのに、事前の打ち合わせも、時間の配分も悪く、臨機応変な対応も出来ず、変化に乏しい興味の薄い内容の例会に

副S.A.A. 栗山 義則

●河島 一夫 君

「江上会長、もう会長の職も終わりになってしましました。「さみしい」との言葉。3年後再度会長をされてもいいと思いますよ。」

●十時義七郎 君、蒼 孝之 君

「江上会長、松山幹事、1年間大変ご苦労様でした。心より御礼申し上げます。」

●栗山 義則 君、葉 高源 君、長野 義文 君、仙波 洋八 君、

「本日欠席の廣坂さんから頼まれました「SAAは中島さんにお願いしましたので、よろしくお伝え下さい」との事です。中島さん張り切って下さい。」

3. 例会プログラム

「今年度役員・委員長退任挨拶」

| | |
|----------------|----------------|
| ・会長 | 江上 泰弘 |
| ・会長エレクト | 山下 佳介 |
| ・副会長 | 山下 隆生 |
| ・幹事 | 松山 優喜 |
| ・S. A. A. (代理) | 栗山 義則副S. A. A. |
| ・クラブ管理運営委員長 | 山下 隆生 |
| ・クラブ広報委員長 | 河島 一夫 |
| ・会員増強委員長 | 上田 観一 |
| ・奉仕プロジェクト委員長 | 本田 悟士 |
| ・新世代奉仕委員長 | 山下 佳介 |
| ・ロータリー財団委員長 | 河野 景治 |



卓話 「1年を振り返って」

● 会長 江上 泰弘



私がこのグリーンロータリー・クラブに入会したのは、平成11年11月でした。

紹介して頂いたのは 取引先の社長の末吉さんで 当時の会長は久保田さんでした。我社の経理事務を見て頂いていた荒木先生が在席されました。今は、お三人とも退会されていますが、ロータリー・クラブのことは何も知らずに入会しました。

入会すると私の周りにも数人のロータリアンがいることが分かりロータリーの話をするようになりました。いずれの方も「良いクラブに入会したね。」と言うことでした。

入会して12年目に今年度の会長を仰せつかったわけです。

RI会長は、カルヤン・バネルジー氏でテーマが「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」また 地区のガバナーが本田光曠氏です地区のスローガンが「心機一転」でした。皆さんのご存知の通りです。

私のクラブ方針は、「力を合わせよう」でした。東北大震災の直後だったこともありますですが、お互いが力を合わせることによって大きな成果を生み、親睦が深まり、新しい計画が描けると思いました。このようにして今期が始まりました。

本田がガバナーの方針で今期、新たにた設置された委員会が「ブライダル委員会」でした。

プライバシー等の問題でどうなるかと思っていましたが 1組か2組出来上がったとのことでした。新聞でも取り上げられていたので結果が出て一安心といったところです。

グリーン・クラブを振り返ってみると、新組織も固まった後で奉仕プロジェクト委員会から新世代委員会を独立するように指示がありました。急遽、山下佳介会員に新世代委員長をお願いした次第でした。そして今アクトクラブが大きく成長しています。先日のアクトクラブとの合同例会でもご承知のようにアクトクラブの会員も7名増の10名となりクラブ会報も素晴らしいものが発行されています。グリーン・クラブからもアクトの例会に出席者が毎回あると言うのも励みになっていると思います。皆さまのご協力が大きく実ったものと思います。

他には、例会のプログラムも非常に充実していました。外部卓話も各方面から偏ることもなく興味あるお話をばかり聞けたと思います。観月会も新月の日だったことでとっても思い出に残り また、観桜会は桜の咲き具合に合わせて予定を調整して満開の桜のもとで出来たのも印象的でした。



なってしまいました。会員の皆様にはご迷惑をお掛けしまして、大変申し訳なく思っております。
又、副S, A,, A, の栗山、中島両会員には、欠席の時の代理をお願いしまして大変お世話になりました。
会員の皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。

● クラブ管理運営委員長 山下 隆生



クラブ管理運営委員会は、皆さんのご協力がないとできない部署であります。各部門の方々には大変お世話になりました。

スマイルに関しては、仙波会員と丸山会員には大変お世話になりました。楽しい会話で皆さんもスマイルしたい雰囲気にしていただきました。

何か書いてそれに対する楽しいやり取りは他のクラブではないステキな時間ではないでしょうか。来年度は大友会員にお願いしてありますので、また楽しい時間になると思います。

プログラムに関しては、例年にならって行ったため「観月会」の時期を失敗してしまいました。何事も分からなりに納得して行わなければならぬと感じました。

親睦に関しては、会長エレクトの山下佳介さんにお願いしましたが、なにぶん、エレクトと新世代委員長という忙しい中にお願いしたことを申し訳なく思います。

そういう意味ではないと思いますが、来年度、エレクトと親睦委員長をさせていただきます。

出席に関しても感じたのは84パーセント台が多く、なかなか85パーセントに到達しないのが多いようでした。会員増強をしていただければ、その点も解消できるのではと感じました。

来年度もクラブ管理運営委員会に所属しますので、今年の反省も生かしながら協力したいと思います。

● クラブ広報委員長 河島 一夫



昨年、広報の副委員長で、今年は委員長で2年に渡り、「ロータリーの友」を紹介いたしました。「ロータリーの友」の紹介は、少しでも皆さんに読んでいただきたく、毎月発行される「友」の中で、興味あるもの、ロータリーの知識を増やしていただきたいものを紹介している訳です。また、「友」への投稿もしなければなりませんでしたが、今年度はできませんでした。もうしわけありません。来年度は、中島会員、副に長野会員です。よろしくお願ひいたします。

● 会員増強委員長 上田 觀一



活動計画として会員数33名を目指して全員参加型の会員増強を目指しましたが、昨年度決定していました石浦会員1名の増加で終わりました。

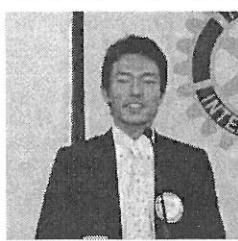
私や数人の方の計画された方が、奥様の病気や経済状態の都合で入会して頂くことが出来ませんでした。本年度計画していた方が3～4名おられますので引き続き勧誘していきたいと思います。

又、入会パンフレットを11月頃発行致しましたが、なかなか有効に使われていない様な気が致します。

今後本当に会員増強の事を思われるなら会員増強委員会にまかせる事なく、自分自身が1人、とりあえず勧誘される事が1番必要だらうと思います。

私も今年度不完全燃焼で終わる事を深く反省し、本日の発表とさせて頂きます。

●奉仕プロジェクト委員長 本田 悟士



私事ですが、弁護士会執行部に身を置いた関係で、例会出席が滞りがちの一年でした。申し訳ありませんでした。

そのような中で、華友会支援の目標達成、継続事業の広安愛児園学習支援のソフトランディング等、大過なく次年度に引き継ぐことができたのは、ひとえに、委員のメンバー（蒼副委員長（華友会）、緒方会員（ブライダル）、大友会員（広安愛児園）、松村会員（ホタル保護育成）、葉会員（ブライダル））のみならず、全会員のご協力あってのことでした。本当にありがとうございました。

●新世代奉仕委員長 山下 佳介



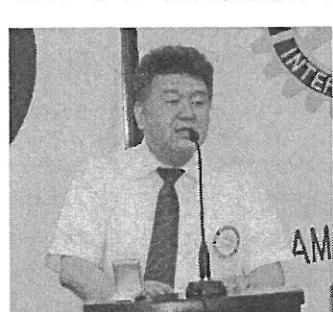
先ずは今年度目標のアクト会員10名が達成出来て良かったと思います。次年度はこの調子で20名まで増やして欲しいと思います。

例会も毎回出席率も良く内容も充実していました。

ロータリアンの例会参加も延べ50人以上の方々に来て頂き本当に有難うございました。まだ、1度も参加されていない方はもちろん、引き続き例会参加をお願い致します。

次年度は昨日開催されました「地区ローター・アクト研修会」のホストが決まっていますので、我がクラブとしましても全面的に協力していきたいと思いますので重ねて宜しくお願い致します。

●ロータリー財団委員長 河野 景治



今年度の当委員会の活動方針・目標としては①ロータリー財団の仕組みの理解推進、②ポリオ撲滅支援、③ロータリー財団セミナーへの参加、④米山記念奨学生支援セミナーへの参加、⑤GSE受け入れ年度にともなう協力等々を掲げた次第でした。

その中では、クラブ各会員の協力のもと、予定通りにポリオ撲滅支援については地区の計画に則して実施できました。また、12月のロータリ財団セミナーでは、ロータリー財団の仕組みの理解推進に大きく影響していくこととして、これから国際ロータリーの財団プログラム「未来の夢計画」について研修が行われました。補助金等の申請のスキームも含めて、いろいろと変化していく事柄もあり、次年度の委員会・廣坂委員長にその概要を引き継いでいくものであります、まだこれから地区で決定されていく事柄も多いようです。

山奨学生につきましては計画通り、10月米山月間と2月世界理解月間での米山奨学生卓話（王暁博士さん、申福貞さん）をいただき、奨学生からの見聞を拝聴し、交流を図ることができました。

そして、特筆すべきものとして、GSE受け入れ年度にともなう協力がありました。アメリカ・カナダより団長を含め5名の男女のGSE受け入れで、当クラブ割当期間は10月15～19日でございました。グリーンクラブあげて対応いただいたもので、特に江上会長、大友会員、上田会員におかれましてはホームステイの受け入れでご家族の方々のご協力もいただき、滞在期間における奉仕・親睦が充実した内容と相成ったものと感謝致します。

なお、財団補助金のクラブでの申請につきましては、当クラブは前年度に九州新幹線全線開業記念駅伝大会（3地区合同でしたが、主管は当クラブのためグリーンロータリーで申請）いたしておりますので、今年度の申請の検討は実施しませんでした。今後の奉仕活動の発生に伴いましては、新しい補助金申請プログラムとなるかと存じますので、奉仕委員会と財団員会との連携が必要になってくると存じます。

この一年のご協力、ありがとうございました。

